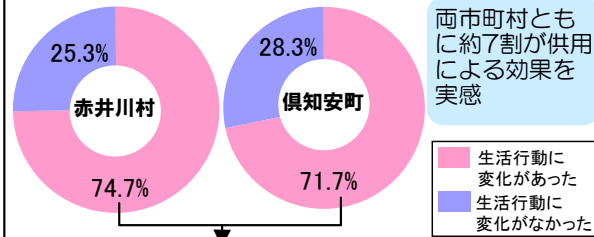


全線開通による「観光振興」と観光を支える地域住民の「生活利便性の向上」

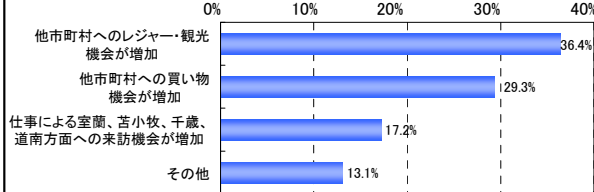
- 赤井川村から倶知安町までが全線開通(H20. 9. 6)されたことにより、所要時間が15分短縮されました。
- キロロリゾートとニセコ・ヒラフリリゾート間でのチャーターバスの運行開始、開通に伴うクーポンの発行など、地域や沿道施設の観光振興への取り組みが活発化しました。
- 赤井川村から倶知安町の病院・商業施設・行政機能等の利用がしやすくなった上、目的地選択の幅が拡大するなど、**地域住民の生活利便性が向上**しました。



● 地域住民の生活行動の変化

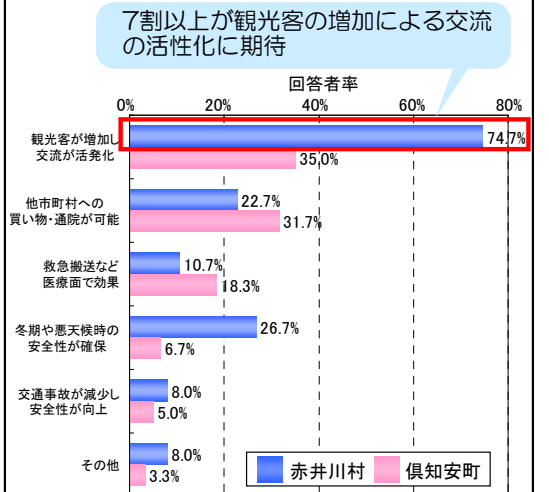


◇ 変化した生活行動の内容



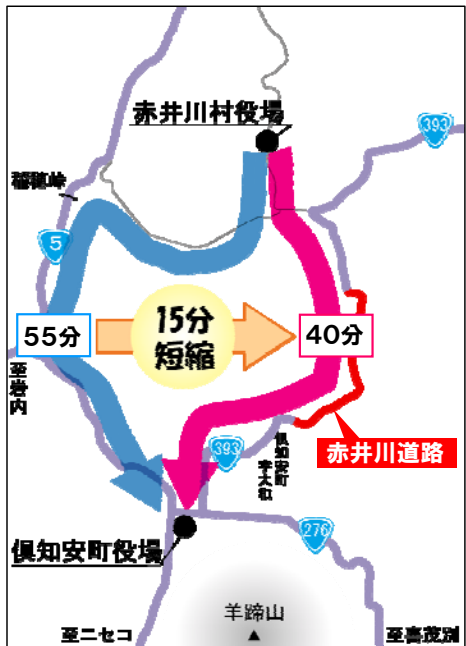
※赤井川村・倶知安町住民アンケート調査結果(H21年2月)より

● 地域住民が感じている開通効果



※赤井川村・倶知安町住民アンケート調査結果(H21年2月)より

● 赤井川～倶知安の所要時間



● リゾート間における新たな取り組み

- ◆キロロリゾート**
フランス流のスキー教室を開始した。年間1,800人の受講があり、リピーターも多い。赤井川道路の全線開通により、今後の海外客の利用増を期待しています。
- ◆ニセコ～キロロ間のバス運行開始(1日2便)**
200人/月の利用があり、道外・海外客からニセコとキロロを両方利用できる環境が喜ばれています。
- ◆ニセコリゾート**
海外客は多くのスキーコースを滑ることを希望しており、リゾート間の連携により新規顧客の増加につながることを期待しています。

※観光施設・バス運行事業者ヒアリング(H20年12月・H21年1月)、北海道新聞(2009/1/25)より

● 地域・沿道施設の取り組み

- ◇ 開通記念クーポンの発行**
田舎を満喫できる赤井川村がより身近になりました!
- ◇ 隣接地域との新たな交流**
・倶知安町と赤井川村を結ぶ国道393号の開通により、ニセコ、倶知安町などで行われる「シーニックナイト」に赤井川村が初めて参加。
・地域住民により700個のアイスキャンデルが沿道や小学校に灯された。
- ◇ 道路愛称の募集**
・沿道3市町村(小樽市、倶知安町、赤井川村)が観光振興や地域間交流のため愛称を募集。
・道内外から約270人、約360点の応募があり、愛称は「メープル街道393」に決定。
・周辺市町村3観光協会が特別委員会を立ち上げ、観光スポットを紹介する地図付きリーフレットの作製や自生する楓を模したロゴマークを作製する計画。

※北海道新聞(2009/2/24)より
※赤井川村ヒアリング(H21年1月)より
※読売新聞(2008/10/19)、北海道新聞(2009/3/31)より